

緊急
開催

「小規模事業者持続化補助金<低感染リスク型ビジネス枠>」
第4次締切（11月10日）迫る！

小規模事業者向け

補助上限額100万円

仙台市

「小規模事業者持続化補助金<低感染リスク型ビジネス枠>」 申請書の書き方ゼミ<全2回> (実践編・少人数制)

実際に作成した申請書について、専門家によるアドバイスや、参加者間での意見交換を通して、経営計画や事業計画をブラッシュアップしながら申請書の完成を目指します！

<全2回>

*全2回とも参加できる方を対象としています。

1回目

10月13日
(水)

2回目

10月22日
(金)



申請書を実際に
作成したい方に
オススメ！



時間：14時00分～16時00分

会場：仙台市産業振興事業団

会議室（青葉区中央1-3-1 AER7階）

参加費：無料

定員：6名程度

*事前申込制

（申込多数の際は、参加申込書の記載内容により選考を行う場合があります）



前回<一般型>で開催し、好評を得た申請書の書き方ゼミ。今回<低感染リスク型ビジネス枠>の獲得に向けて緊急開催します。

※<低感染リスク型ビジネス枠>とは...

「小規模事業者持続化補助金」の中で、感染拡大防止のための対人接触機会の減少と事業継続を両立させるポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等を支援するもので、補助上限額は100万円（補助率3/4）です。

主催：仙台市 公益財団法人仙台市産業振興事業団
協力：仙台商工会議所 みやぎ仙台商工会 日本政策金融公庫

「小規模事業者持続化補助金 <低感染リスク型ビジネス枠>」 申請書の書き方ゼミ <全2回> (実践編・少人数制)

10月13日(水)・22日(金)
<全2回>

申請書を実際を作成
したい方にオススメ!

内容

事前に書ける範囲で作成した申請書を提出いただき、その内容について全2回の日程でブラッシュアップを図ります。講座では、専門家によるアドバイスの他、参加者間でも意見交換をしていただき、様々な視点や事例に触れることにより、経営計画や事業計画について、内容を深めます。

全2回の集合ゼミ、個別のフィードバックを通して、申請書の完成を目指します。
(経営計画や事業計画の内容について、参加者間で発表する機会があります)

- 第1回…自己紹介、アイスブレイク、補助事業計画・補助対象経費の確認、経営計画の確認(企業概要、顧客ニーズ、市場動向、自社の強み、経営方針等)
第2回…アイスブレイク、補助事業計画・補助金計算用資料の確認(背景、事業目的、事業効果等)、経営計画の更新内容の確認

(講師) 公益財団法人仙台市産業振興事業団
ビジネス開発ディレクター(中小企業診断士・社会保険労務士) 高橋 広之 氏
ビジネス開発ディレクター(WEBディレクター) 高田 次朗 氏

対象者

次に挙げる全てに該当する方

* 該当しない項目がある場合は参加いただけない場合があります

- ア 小規模事業者持続化補助金の対象となる小規模事業者等であること
- イ 仙台市地域産業応援金の対象となる市内事業者であること
(中小企業) 本店を仙台市内に置いていること
(個人事業主) 住民登録または事業所の所在地が仙台市内であること
(その他法人) 主たる事業所を仙台市内に置いていること
- ウ 全2回(10月13日(水)、10月22日(金))とも出席できること
- エ 第1回の参加に際して、事前に申請書を作成して提出できること
- オ 小規模事業者持続化補助金<低感染リスク型ビジネス枠>第4次締切
(11月10日(水))までに申請できること



申し込み

参加申込書の各項目にチェックを入れ、必要事項(氏名、会社名、電話番号、メールアドレス、現在の業種・事業内容、現在お考えの補助事業計画の内容、本講座を申し込む理由)を記載の上、**10月5日(火)正午**までに、下記申込先宛てにメールでお申し込みください。

* 申込多数の際は、記載に内容により選考を行う場合があります。

申込先

経済局地域経済再生担当
(メール) kei008040@city.sendai.jp
(ファクス) 022-267-6292

参加申込書の
ダウンロード
詳細はこちら!



小規模事業者持続化補助金

社会経済の変化に対応したビジネスモデルへの転換に向けた事業者を支援する国の補助金。
詳細はホームページをご確認ください。

	補助額	補助率
一般型	上限50万円	2/3
低感染リスク型ビジネス枠	上限100万円	3/4

小規模事業者持続化補助金



※持続化補助金の交付決定者には、さらに仙台市から「地域産業応援金」(持続化補助金の交付決定額に応じて最大20万円)が支給されます。